

雲仙市

担当課	総務部政策企画課
担当者	主査 横尾
電話	0957-47-7709
FAX	0957-38-3514

市内中学校クラブ団体等への移動支援に関する実証実験について

地域クラブなどに通う生徒の移動手段構築を目指す「うんぜん部活動移動支援実証実験運営協議会」は10月14日から、休眠預金等活用事業の資金分配団体である「一般財団法人未来基金ながさき」の助成を受けて実証実験を開始しています。生徒が安心して部活動に専念できる体制づくりに向けた取り組みです。下記日程で取材が可能となりましたので、お知らせします。

記

1. 実施団体 うんぜん部活動移動支援実証実験運営協議会
会長 溝口昌喜（長崎トヨペット株式会社 専務取締役）
2. 事業概要 地域クラブが抱える活動場所までの移動負担の解消及び市内中学校部活動の地域移行に伴い、家庭事情等により活動場所までの移動手段を持たず、活動機会が制限されている子どもたちの移動手段の構築を図り、誰もが平等に安心して活動できる体制を目指す。
3. 対象団体 市内地域クラブ等に所属する市内中学校生徒
⇒吹奏楽部員の地域クラブ「雲仙ジュニアブラス～Best Smiles～」を皮切りに、準備が整い次第、対象団体を拡大予定。
※取材等につきましては、下記の担当者及び運行日におきまして、ご対応いただきますようお願いいたします。
○担当者 雲仙ジュニアブラス～Best Smiles～ 西川代表
○電話 090-2719-3564
○運行日等（取材対応可能日）
令和5年11月25日（土） 会場：雲仙市立千々石中学校体育館
往路：13:45到着予定 国見方面より5名利用予定
～14:00-17:00 クラブ活動～
復路：17:30出発予定 国見方面5名、小浜方面1名利用予定
○備考 11月運行日：5日間（11/3, 18, 19, 25, 26）
4. 実証期間 3年間（令和5～7年度）
5. その他 本実証実験は、休眠預金等活用事業で一般財団法人未来基金ながさき等から3年間の助成を受けて実施します。
※なお、未来基金ながさきは、雲仙市・対馬市の両社会福祉協議会との協力関係のもと本事業の助成をなされております。

休眠預金等活用事業とは、「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」（休眠預金等活用法）に基づき、2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等（休眠預金等）を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度。

